

たくましい子・かんがえる子・たすけあう子

本年度の努力点1

何事にも自ら全力で粘り強く取り組む子を育む

- 授業や学校行事、委員会活動を通して行動力を見につけるなど、自主的に活動する意欲の育成を図る。
- 実践力につながる安全教育や保健教育、食育、薬物乱用防止教育、情報安全教育などを推進する。(ノーテレビ・ノーネット週間の効果的な実施)



グリーンタイム



避難訓練(火災・竜巻・不審者・地震)

持久走大会・長なわ大会



稲小リサイクル



本年度の努力点2

学習の基礎・基本が定着し、自ら考える子を育む
授業力の向上に努める教師

- 特性に応じた合理的配慮や個に応じた支援で、基礎・基本の定着に努めるとともに、スクリーニング検査を活かして個に応じた補充学習の充実を図る。
- 家庭学習(宿題・自主学習・家読※GIGA活用)を習慣を学力向上につなげる。
- 読書活動を推進する。(読書習慣の定着化・効果的な記録・感想の実践)
- ねらいの明示、導入の工夫、振り返りを行い、知識・技能や思考・表現能力を伸ばす発展課題の日常化も工夫する。学習評価の充実にも努める。
- 考え、評価する、話し合い・発表するなど主体的・対話的で深い学びを目指す。
- コミュニケーション力を高める授業づくりを追求し、「チーム稲葉J」や1人1研究の充実を図り、学校課題研究を推進する。
- ねらいや活動、個の特性に応じて、ICTやGIGA端末を効果的に活用し、主体的な学び、個別最適化の学び、調べ学習や協働学習、合理的配慮を推進する。
- 「授業実践チェックシート」を活用し、授業改善や授業力の向上を図る。カリキュラム・マネジメントを組織化して、教育活動の改善を図る。



ことばの柵

個に応じた補充学習



論語検定



理科出前授業



6年生を送る会



音楽集会



読書旬間



1年生を迎える会

本年度の努力点3

互いのよさを認め、協力する子を育む
児童一人一人の心に寄り添う教師

- 道徳科を要とする全教育活動を通して道徳教育を推進する。
- 互いのよさや違いを認め合い、支え合う仲間づくりを目指す学級経営を行う。
- 目的を明確にし、児童が主体的に考え判断して行動する特別活動を展開する。また、効果的に異年齢集団活動を実施する。
- 地域人材や教育資源を意図的・計画的に活用する。
- 授業や日常的なかかわり、教育相談を通して、児童と共感的な人間関係を築き、心理アセスメント・アンケートも併せることで児童理解に努める。
- 問題行動や児童に関する情報の共有を密に設け、機動的・組織的なチーム稲葉の児童指導・特別支援教育を実践する。

道徳研究授業



車いすバスケット体験



ボランティアさんによる 稲葉ふるさと学習



感謝の会



ボランティアさんによる 読み聞かせ



町たんけん



本年度の努力点4

自分を律し社会の模範となる教師

- 教師自ら人権感覚・人権意識を高め、適切な指導を徹底し差別やハラスメント、いじめをゆるさない学校風土の醸成する。
- 教師自ら規範意識をもち、マナーやモラルを尊び児童や社会の模範となる言動に努める。

ここにご集会



人権なかよし集会



わくわく集会

いちご農家見学



鳥居茶摘み体験



田植え・稲刈り



お茶淹れ体験

